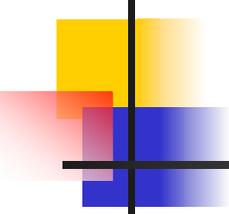


平成20年度 情報リテラシー

東京海洋大学

海洋電子機械工学科



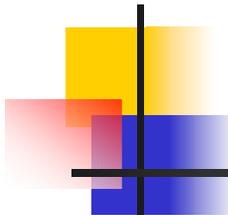
今年度 担当一覽

教員

- 地引 達弘 (jibiki@kaiyodai.ac.jp)
- 木船 弘康 (kifune@kaiyodai.ac.jp)
- 村山 利幸 (murayama@kaiyodai.ac.jp)
- 田中 健太郎 (kentaro@kaiyodai.ac.jp)

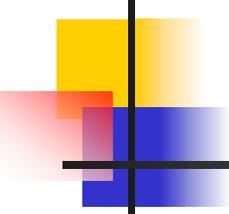
TA (大学院生)

- 栗津 国久
- 出塚 貴裕
- 大越 正雄
- 福岡 養佑



講義日程

- 5月12日 文書作成ソフトの使い方
- 5月19日 表計算ソフトの使い方(1)
- 5月26日 表計算ソフトの使い方(2)
- 6月 2日 プレゼンテーションソフトの使い方
- 6月16日 簡単なプログラミング
- 6月23日 簡単なプログラミング
- 6月30日 簡単なプログラミング
- 7月 7日 簡単なプログラミング
- 7月14日 レポート作成
- 9月 1日 レポート作成
- 9月 8日 レポート作成

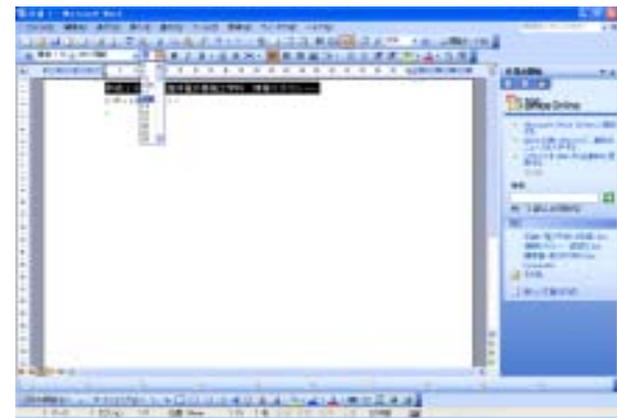
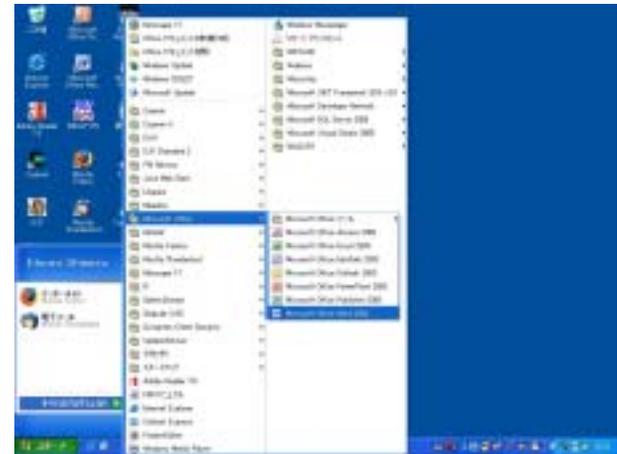


文書作成ソフトの使い方(1)

- 今回はMicrosoft Wordを使用して以下のホームページ
<http://www2.kaiyodai.ac.jp/~jibiki/ouriki/text.html>
にある「課題1」と同じものを作成する
- 作成方法の分かる人は、各自、進めてかまわない
- 課題は、5月19日(月)13:00(授業開始前)までに下記の教員4名にe-mailの添付ファイルとして提出する
 - 地引 達弘 (jibiki@kaiyodai.ac.jp)
 - 木船 弘康 (kifune@kaiyodai.ac.jp)
 - 村山 利幸 (murayama@kaiyodai.ac.jp)
 - 田中 健太郎 (kentaro@kaiyodai.ac.jp)

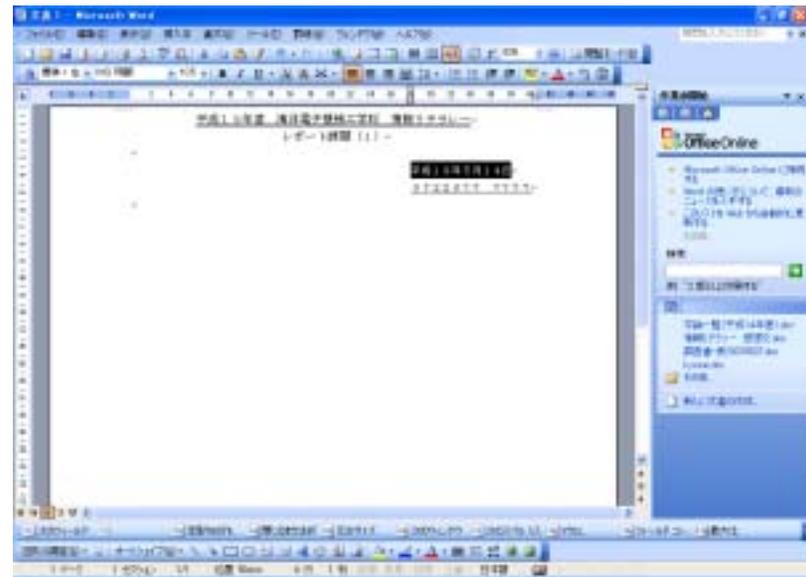
文書作成ソフトの使い方(2)

- Wordを起動する
- “平成20年度 海洋電子機械工学科 情報リテラシー”, “レポート課題(1)”と入力する
- “平成20年度 海洋電子機械工学科 情報リテラシー”, “レポート課題(1)”の範囲を選択し, 課題見本にあわせ必要に応じて, 下記の設定を行う
 - フォント: MS明朝
 - 文字サイズ: 12
 - 文字装飾: 二重下線
 - 文字位置: 中央揃え



文書作成ソフトの使い方(3)

- 続けて‘tab’で適当なスペースを空けた後，“平成20年5月??日”，“????”を入力する
- “平成20年5月??日”，“????”の範囲を選択し，課題見本にあわせ必要に応じて，下記の設定を行う
 - フォント：MS明朝
 - 文字サイズ：10.5
 - 文字装飾：下線



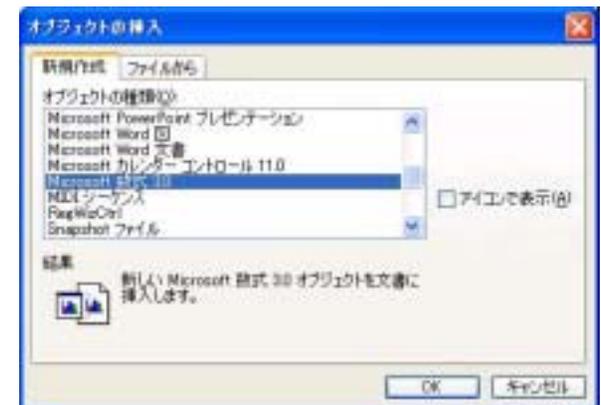
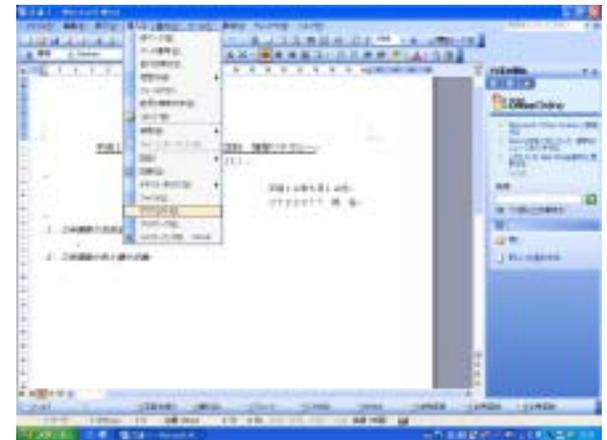
文書作成ソフトの使い方(4)

- 課題見本にあわせて“三角関数の加法定理”, ...を入力する
- “三角関数の加法定理”, ...の範囲を選択し, 課題見本にあわせ必要に応じて, 下記の設定を行う
 - フォント: MS明朝
 - 文字サイズ: 10.5
 - 文字装飾: 斜体



文書作成ソフトの使い方(5)

- 数式を入力したい場所にカーソルを移動し, '挿入'メニューの'オブジェクト'をクリックする
- Microsoft 数式3.0を選択し, 'OK'をクリックする



文書作成ソフトの使い方(6)

- ‘数式エディタ’が起動し, 数式が入力できる状態になるので, 課題見本にあわせて入力していく
- “sin”, “cos”などはキーボードから入力する
- “()”や“±”などはテンプレートから選択する
- ‘数式エディタ’外のところへマウスカーソルを移動し, その場でクリックすると数式エディタが終了する



文書作成ソフトの使い方(7)

- 作成した文章を保存する
- **必ず“マイドキュメント”以下のフォルダに保存する**(保存する場所によっては, データが無くなる恐れがあるので十分に注意!!)
- 名前は自分ができるように保存すればよい
- 保存はこまめに行う

